



## 富山県SDGs宣言実施状況報告書



2024年 4月 1日

企業・団体名 ハリタ金属株式会社

代表者名 代表取締役 張田 真

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

## 記

1 取組み期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

## 2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>社員が能力を最大限発揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境を整備する</li> </ul> <p><b>【実施状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>従業員を各の業務負担と時間外労働を減らすことを目的に、DXでの業務改革を行い計画期間内で総回数を%程度増加させる。</li> <li>⇒1か月に1回社内DX会議を行いDXでの業務改革の情報と進捗を随時共有</li> <li>ノーマル作業を短縮し、生産性の向上を図る</li> <li>⇒営業グループが毎週水曜日をノー残業日と定め実施する</li> <li>男性社員を対象にした出産時及び育児に関するリーフレットを作成、社内イントラ上に周知・配付者が出産した男性社員を対象にした相談窓口の充足及び 利用を促進</li> <li>⇒社内リーフレットの作成、社内イントラ上で周知完了 期間中6人の男性社員が育児休暇取得。</li> <li>仕事を離れて従業員の仕事のプレッシャーを限り、仕事に対して前向きに取り組める環境を作ること。</li> <li>⇒2023年7月より、時間単位の有給休暇制度を導入</li> </ul>
2	<p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>次世代を担う若者の育成支援を行う。</li> </ul> <p><b>【実施状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>インターンシップの受入体制を整備し、受入を拡大する</li> <li>⇒社内の受入体制を整備し、5日間のインターンシップを年3回開催と、年4回のオープンカンパニー(1日)を実施</li> <li>環境やリサイクルの理解を深める為、出前授業や工場見学を最低年2回行う</li> <li>⇒対面での産学連携教育を実施し、随時HPやX(旧Twitter)で公開。年3回実施。</li> <li>サブリダーチャレンジ等、キャリアアップの機会創出</li> <li>⇒サブリダーチャレンジへ17人の挑戦希望があり、社内キャリアアップ研修を実施。</li> </ul>
3	<p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高品位なりサイクル材をつくり、資源循環を促進する</li> </ul> <p><b>【実施状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アルミニウムスクラップのアップグレードリサイクル*を推進する</li> <li>具体的目標値は50t/年以上とする</li> <li>*従来の希釈を中心としたカスケードリサイクルではなく、製品to製品の水平リサイクルや従来より高付加価値な製品へ再生材を提供する</li> <li>⇒①サッシTOサッシの継続、破砕選別技術を活かし樹脂付サッシ屑をサッシメーカーの炉前材に加工。</li> <li>②安定した成分値のアルミ再生原料の生産により販路拡大、アップグレードの提案</li> <li>③企業コンソーシアム構築にてアルミスクラップの高度循環利用を推進、企業連携によるGHG排出削減を検討</li> </ul>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。